

## 中堅・中小企業向け提案活動の効率化と質の向上を実現する 「SMB 支援プラットフォーム」に「商品/サービスレコメンド AI」を搭載 ～ 山梨中央銀行への提供を開始 ～

BIPROGY は、生成 AI を活用して、中堅・中小企業（以下 SMB）を顧客に持つ企業（以下 SMB 支援者）の提案活動の効率化と質の向上を実現する「SMB 支援プラットフォーム」に「商品/サービスレコメンド AI」を搭載し、2025年7月から提供を開始しました。

「SMB 支援プラットフォーム」は、「課題抽出 AI」と「商品/サービスレコメンド AI」の2つの機能で構成されており、当社が SMB 支援者の立場で取り組んできた知見を設計に反映しています。

2024年10月に提供を開始した「課題抽出 AI」は、SMB 支援者が顧客の現状や課題を効率的に把握できる機能を備えています。今回新たに提供を開始した「商品/サービスレコメンド AI」は、顧客の課題に応じた商品・サービスの選定と提案シナリオを提供します。両機能により、SMB 支援者による顧客への提案活動の効率化と質の向上を実現します。

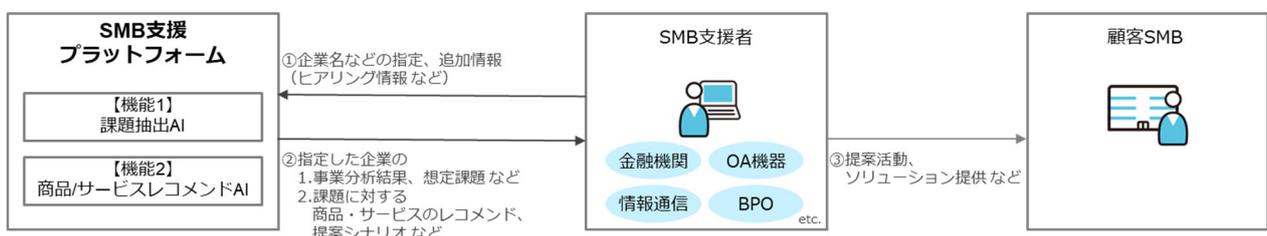
本プラットフォームは、山梨中央銀行において2024年11月から「課題抽出 AI」が利用されており、2025年8月から「商品/サービスレコメンド AI」が県外店舗を中心とする法人渉外担当者約200名に利用されています。

### 【背景】

SMB 支援者は、多くの顧客に向けて高い品質の提案を継続的に行うことで、顧客の生産性向上の実現を目指しています。

この実現に向けて、SMB 支援者は、日々変化する顧客の経営状況や課題を迅速に把握する力、顧客にとって最適な商品・サービスを効率的に選定する目利き力、その商品・サービスの有用性を的確に伝える説得力を高める必要があります。

### 【「SMB 支援プラットフォーム」の概要】



「SMB 支援プラットフォーム」は、SMB 支援者の提案活動の効率化と質の向上を実現する生成 AI を活用したプラットフォームです。金融機関、OA 機器メーカー、情報通信会社、BPO ベンダーなどのさまざまな業種、業態で利用できます。

SMB 支援者の提案活動における課題を解決するために、SMB 支援者に向けて「課題抽出 AI」と「商品/サービスレコメンド AI」の2つの機能を提供します。

#### ■ 機能 1：「課題抽出 AI」

Web 画面上に、検索したい顧客の企業名や企業のホームページの URL を入力するだけで、インターネット上の情報を元に、顧客の事業内容、事業分析結果、課題を出力します。

The screenshot displays a comprehensive AI analysis report for a company. It is divided into several sections:

- 企業概要 (Company Overview):** Lists basic information such as company name, address, and contact details.
- 分析結果 (Analysis Results):** Provides a summary of the company's business and market position, highlighting its strengths and weaknesses.
- 課題仮説 (課題仮説 (外部環境重視)) (Issue Hypothesis - External Environment Focus):** A table listing six potential issues, such as '課題1: 競合の成長による市場シェアの低下' (Issue 1: Decrease in market share due to competitor growth), with corresponding analysis and recommendations.
- 課題仮説 (課題仮説 (内部環境重視)) (Issue Hypothesis - Internal Environment Focus):** A table listing six potential internal issues, such as '課題1: 顧客サービスの質の低下' (Issue 1: Decrease in service quality), with corresponding analysis and recommendations.

■機能 2：「商品/サービスレコメンド AI」

顧客の課題に対して、適切な商品・サービスを選定し、提案シナリオを構築します。

The screenshot shows the AI recommendation process. It starts with a customer's issue, such as '顧客に合う商材/ソリューションを探す' (Find suitable materials/solutions for the customer). The system then suggests various solutions, including 'xxx 勤怠システム' (xxx Attendance System) and 'ヒアリング項目案' (Suggestion for Interview Items). The interface highlights key points like '企業が抱えているであろう課題' (Issues the company is likely facing) and 'その商材が課題をどのように解決するか' (How this material solves the problem).

本プラットフォームの主な特徴は以下の 3 点です。

1. 顧客課題の把握から最適な提案シナリオ構築までを効率的に実現

SMB 支援者は、顧客の課題や状況を効率的に把握し、それに基づいて適切な商品・サービスの選定と提案シナリオの構築ができるようになります。

2. 営業スキルの標準化と即戦力化

特別な操作やテクニックを用いることなく、誰でも簡単に定型化されたフォーマットで出力することが可能です。SMB 支援者は、営業担当者のスキルを標準化し、短期間で営業の現場で活躍できる人材へと育成することができます。

3. BIPROGY が蓄積した SMB 支援に関する知見の反映

当社「中堅・中小企業向け DX サービス」<sup>(注)</sup>では、SMB の DX に向けた課題の可視化から実現までをワンストップで支援しています。当社が SMB 支援者の立場で取り組んできた知見を生かし、本プラットフォームの設計に反映しています。

【山梨中央銀行での利用状況】

山梨中央銀行では、2024 年 11 月から「課題抽出 AI」が顧客訪問準備の効率化や面談時の質向上を目的に利用されています。

2025 年 8 月からは、新規顧客推進や最適なビジネスマッチング候補先の選定、コンサルティングメニューの提案サポートを目的として、「商品/サービスレコメンド AI」が県外店舗を中心と

する法人渉外担当者約 200 名に利用されています。

### 【今後の取り組み】

BIPROGY は、本プラットフォームに SMB と SMB 支援者の商取引の高度化を可能とするサービス群を拡張し、2028 年度までに 40 社への提供を目指します。SMB と SMB 支援者の生産性向上を通じて、地域経済の活性化に貢献していきます。

以上

注：中堅・中小企業向け DX サービス

「IT 診断」や「カスタマーサクセス」などのサービス提供を通じて、中堅・中小企業の DX に向けた課題の可視化から DX 実現までをワンストップで支援

<https://www.biprogy.com/solution/service/smbdx.html>

### ■ 関連リンク：

・ SMB 支援プラットフォーム

<https://www.biprogy.com/solution/service/smbpf.html>

・ 2022 年 9 月 15 日付ニュースリリース

中堅・中小企業向け「DX サービス」を提供開始

[https://www.biprogy.com/pdf/news/nr\\_220915.pdf](https://www.biprogy.com/pdf/news/nr_220915.pdf)

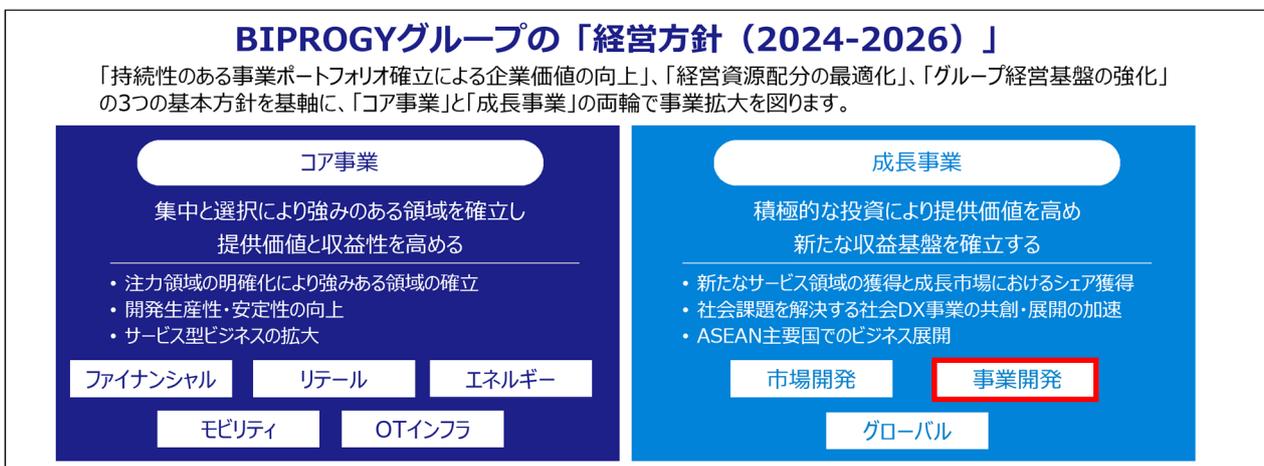
・ 株式会社山梨中央銀行 <https://www.yamanashibank.co.jp/>

※記載の会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。

※掲載の情報は、発表日現在のものです。その後予告なしに変更される場合がありますので、あらかじめご了承ください。

<本ニュースリリースに関するお問い合わせ>

[https://www.biprogy.com/newsrelease\\_contact/](https://www.biprogy.com/newsrelease_contact/)



### 【成長事業での取り組み】

BIPROGY グループが経営方針（2024-2026）で掲げる成長事業において、三つの重点戦略を定め、経営資源の集中により高い価値提供を目指します。本ニュースリリースの事業は、「事業開発」（地域創生分野）における取り組みと位置付けています。

BIPROGY グループは、多くのステークホルダーとの共創を通じて、社会課題解決における社会的価値と経済的価値を創出し、持続可能な社会の実現を目指します。

※BIPROGY グループ経営方針（2024-2026）

<https://www.biprogy.com/pdf/com/managementpolicy2024-26.pdf>